



千代田区立 教育研究所だより

2024年 夏

研修・研究特集号

令和6年9月

今年度、本研究所で実施されている研修・研究の一部、移転した教育研究所の施設を紹介します。

幼稚園・こども園 3 年次研修会

研修テーマ「幼児理解を深め、評価・改善につなげる」のもと、全体会（2回）と訪問指導（2回）、さらに保育参観（1回）を実施し、保育改善に向けて研修を進めています。夏期研修会（7月下旬）では特別講師を迎え「保育の充実に向けて～3年次教員として大切なこと～」をテーマに具体的な取組を学びました。「子どものよさを語り、子どもと一緒に心も体もわくわく動かす教師を目指したい…」、研修生の願いに寄り添った研修を実施していきます。

若手教員育成研修1年次(初任者)研修会

8月には第5回研修と夏の集中研修が行われました。第5回研修では、「メンタルヘルスセミナー」「学級経営と学級づくり」「キャリア教育」をテーマとして、講義演習を行いました。1学期の自身の生活を振り返り自身のストレスへの対応を学びました。また、「学級経営」「キャリア教育」では、具体的に日々の実践と比較することで、2学期に向けて参考になる研修となりました。集中研修では、2日間にわたり、保護者対応、模擬授業など、実践的な研修が行われました。



若手教員育成研修 2年次研修会

第1回の研修では、特別支援教室での授業参観を通じて、授業改善に向けたグループ協議を行いました。第2回の夏季研修会は、「学習指導力」の向上をねらいとして「特別支援教育の視点から考える学級経営・学習指導の改善」では、特別支援教育、インクルーシブ教育等の基本を確認しました。「指導観を大切に学習指導」では、持ち寄った学習指導案をもとに、単元観、児童・生徒観、教材観に着目しながら協議を行いました。2学期の授業研究に向けて今回の指導案の検討を生かしていきます。

若手教員育成研修 3年次研修会

若手教員育成研修の最後の年が3年次研修となります。「授業力向上」とともに「外部との連携・折衝力」「学校運営力・組織貢献力」の伸長を図ることをねらいとしています。第1回の研修では、「さくらキッズ」の見学の後、事業説明をしていただきました。その後、「学校と関係機関との連携」として児童家庭支援センターの係長に講義をしていただきました。保護者や、外部機関と適切に連携を進め、学校の柱になっていく意識を育ててほしいと思います。

教育課題調査研究

「つなぐ・つなげる千代田の教育」 ～子どもたちが輝くストーリーの創出～

教育課題調査研究部会では、千代田区の教育課題に関して調査研究を行うことにより課題解決を図るとともに、その成果を区内の各校を対象に公表し、これをもって区の教育行政・学校教育の向上を図ることを目的とし、研究を進めています。＜令和6年度の基本的方針（1年次）＞は「つなぐ・つなげる千代田の教育」をベースに、各校の実情や部員の興味・関心等に応じた研究テーマを設定するプロセスを重視していきます。

第1回では、まずは部会メンバーのチームビルディングから始まりました。また、第2回では、ライフラインチャートを使って、自分の価値観や判断軸について改めて知るとともに、課題発見に向けてまた一歩進むことができました。そしていよいよ第3回では、合同会社 BlueSeed. 代表 岩松 琢磨 氏を講師として招聘し、課題の抽出と取り組むべき課題の決定に向けて、発生型・設定型、それぞれの課題解決のプロセスについて、テンポのよい語り口で、大変分かりやすくご講演いただきました。

部会のメンバーは全員とても意欲にあふれており、毎回行われるグループディスカッションでは、その熱量の高さに驚かされています。



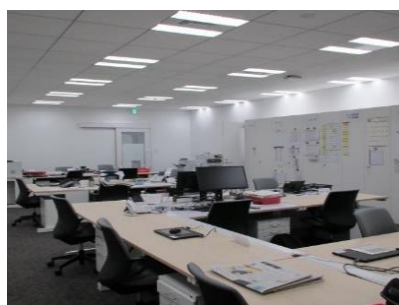
千代田区立教育研究所・はくちょう教室 令和6年4月1日移転しました。



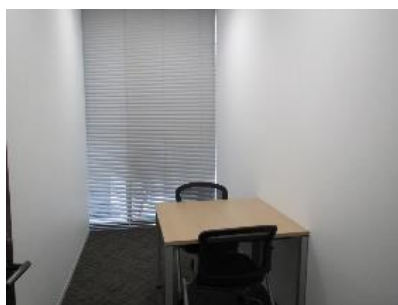
【研修室1・2・3】



【教科書センター】



【事務室】



【講師控室】

はくちょう教室



【フリースペース】



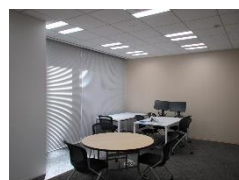
【中学生】



【小学生】



【個別学習室】



【準備室】



【ミーティングスペース】

千代田区立教育研究所 所長 上原 史士（指導課長兼務）
こども部指導課 担当指導主事：齋藤 秀章
管理係：松浦 洋介